

香川県三豊市の肉用種鶏場で高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜発生！（3例目）

11月11日、香川県三豊市の肉用種鶏場で高病原性鳥インフルエンザ（HPAI H5亜型）の疑似患畜が確認されました。11月5日の本年国内1例目農場から3km以内に位置しています。

引き続き発生予防対策の徹底に努めてください！！

【農場の概要】

- ・所在地 香川県三豊市
- ・飼養羽数 肉用種鶏 約1.1万羽

【経緯】

<11月6日(金)～8日(日)>

1例目発生後の周辺農場の検査において当場の遺伝子及び抗体の陰性を確認

<11月10日(火)>

・死亡鶏増加の通報を受け、香川県が農場に立入検査し、簡易検査陽性確認。

<11月11日(水)>

・遺伝子検査の結果、鳥インフルエンザウイルスH5亜型であり、疑似患畜と確認。



東かがわ市
(2例目)

三豊市
(3例目)
(1例目)

※ 1例目と3例目との距離は3km以内

▶家きん舎には様々な経路からウイルスが侵入します。今一度、点検・確認と補修をお願いします。

- 防鳥ネットなどによる野鳥やネズミ等の家きん舎への侵入防止
- 農場に入る車両の徹底消毒
- 家きん舎ごとに、専用の長靴や作業服の着用
- 家きん舎に入る人や物品の徹底消毒
- 踏み込み消毒槽は、消毒薬が汚れたら交換

▶毎日、健康観察を行い、異状を発見した時は直ちに当所へ通報を！

京都府山城家畜保健衛生所 TEL:0774-52-2040(夜間・休日転送)

FAX:0774-52-2030